

プラスチック製容器包装・ペットボトルをリサイクル

プラスチック製容器包装やペットボトルはリサイクルされます。出来る限り分別して出しましょう。



小袋なども分別してプラ容器(透明袋)へ ※汚れが取れないものは、燃やせるごみへ



ペットボトルは軽くすすいでから指定袋へ。ラベルとキャップはプラ容器(透明袋)へ。

生ごみを減らしましょう！

○食品ロスをなくしましょう

「食品ロス」とは「まだ食べられるのに捨てられている食べ物」のことです。日本では、一人当たり毎日おにぎり約1～2個分の食べ物が捨てられているといわれています。

食品ロスをなくすことは、ごみの減量につながるほか、食費の節約にもなります。

～生ごみ減量作戦～

1. 買いすぎない＆食材を使い切る

買い物前に冷蔵庫の中を確認して、必要なモノを必要な分だけ買いましょう。特売でも余分には買わないようにし、食材は余さず計画的に使い切り、期限切れのごみを出さないようにしましょう。

2. 水に濡らさない

野菜や果物は洗う前に皮をむき、むいた皮や芯は濡らさずに捨てましょう。

3. 作りすぎない＆食べ残さない

せっかくの料理も残してしまえばごみになります。食べ残さないように、量を考えて作りましょう。

4. 水切りする

生ごみの約80%は水分です。ネットや三角コーナーで水切りをし、さらにごみに出す前にギュッとひと絞りしましょう！これで10%減量できます。

3つのRをキーワードに、みんなができるごみ減量方法

- ・マイバックでお買い物
- ・過剰包装お断り
- ・無料でも必要のない割り箸やスプーンをもらわない

REDUCE
リデュース

ごみになるものは
できるだけ減らす！

- ・買う前に一考を
- ・必要な分だけ買う
- ・割り箸、紙コップなどの使い捨て品をなるべく買わない
- ・洗剤、シャンプーなどは詰め替え商品を使う

3R

REUSE
リユース

モノを捨てずに
再利用する！

- ・すぐ捨てずに別な用途を考える
- ・欲しい人に譲る
- ・修理して使う
- ・再生品を使う



RECYCLE
リサイクル

不要になったものは
リサイクルに！

- ・燃やせるごみに資源ごみを入れない
- ・古着は、おさがり、リサイクルショップ、各施設に設置している回収箱へ
- ・天ぷら油は各施設に設置している回収ボックスへ

資源を未来につなぐために

ごみを減らす方法はさまざま。限りある資源を次の世代に引き継いでいくには、小さな取り組みの積み重ねが大切です。みんなで、できることを続けていきましょう。

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任

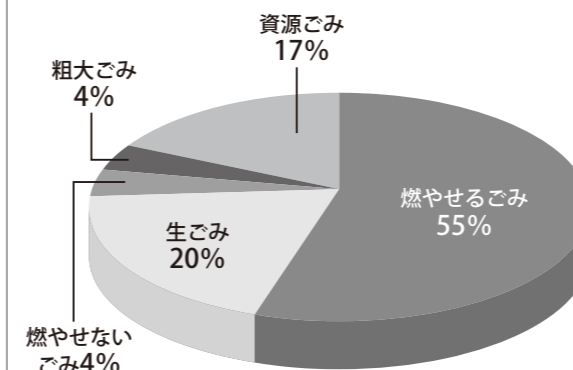


北斗市は令和3年度に「北斗市一般廃棄物処理基本計画」を改定しました。この計画の最終年度となる令和12年度には、一人一日当たりの家庭から排出されるごみの量を550gとすることを目標としています。令和2年度実績ではコロナ禍の影響もありますが636gとなっており、目標達成には86g削減する必要があります。

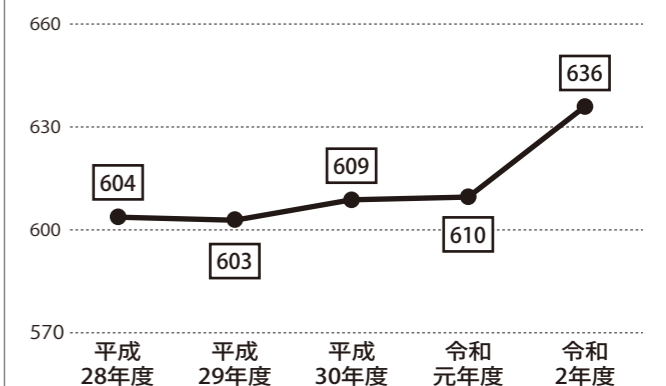
一人ひとりができるだけごみを減らすライフスタイルを心がけるなど、今できることを考えて、ごみの減量化、資源化に取り組みましょう。

問 市役所環境課 [内線262～265]

北斗市のごみの内訳



一人一日当たりの家庭系ごみ総排出量(g/人日)



左上の図は令和2年度の北斗市のごみの内訳です。ごみの減量化には、全体の75%を占めている燃やせるごみと生ごみをいかに減らしていくかが重要なポイントとなります。

燃やせるごみを減らしましょう！

燃やせるごみにはリサイクル可能な雑紙や古衣料、プラスチック製容器包装が多く含まれています。分別して資源回収に出すことで、ごみを減らすことができます。

雑紙をリサイクル

「雑紙」とは、「新聞紙」「雑誌」「段ボール」「紙パック」以外のリサイクルできる様々な紙類のことです。

- 食品、お菓子やティッシュなどの紙箱
- 紙製のはがき、封筒、トイレトペーパーの芯
- ポスター、カレンダー
- 包装紙、紙袋、チラシ、パンフレットなど

ポイント！

- ・ごみ箱の横に雑紙を入れる箱や紙袋などを置いて分別しましょう。
- ・「雑紙」は、段ボールや紙袋に入れて町内会の資源回収か資源ごみの日に出しましょう。



古衣料をリサイクル

日本では使わなくなった衣類も海外では再利用されます。市の各施設に設置している古衣料回収ボックスをご利用ください。

- ・再利用できる古衣料はTシャツ、スカート、Yシャツ、ズボン、ジャケット等です。

